



うえおかかずとし

上岡 一世 先生！

10年間 ありがとうございました。



教育支援室が、平成27年度に開設される前の平成24年度から令和3年度までの10年間、松山から来ていただいていた上岡一世先生の「療育・教育相談」が、令和3年度で終了となりました。

10年間で、のべ170組の親子や教員の相談にのっていただきました。

上岡先生から3月に、教育支援室にお便りをいただきました。その中には、長い間、八幡浜市で教育支援に携わることができたこと、親御さんの子どもへの熱い思いやスタッフの先生方の愛情あふれる対応の数々に触れたこと、充実した時間を過ごせたことへの感謝の思いが書かれていました。

文末には、以下のような教育支援室へのメッセージがありました。

『これからも是非、親御さんが子どもに期待と夢が持てる対応を現場の先生と共有しながら、相談活動を続けてほしいと願っています。』

教育支援室として上岡先生から学ぶことが沢山ありました。今後も保護者の方がお子さんに期待と夢が持てるよう、現場の先生方と連携しながら、親御さん、お子さんに寄り添う支援を心がけていきます。

今年度からの「療育・教育相談」は、幸田裕司氏、桑原綾子氏にお願いすることになりました。ご紹介をします。

幸田裕司氏
プロフィール



名古屋市生まれ。大学で心理学を学び、幼稚園、高等学校、大学で教職員として勤務、その後、福祉関係の職に就く。

教育、福祉、保健分野での経験を生かし、一般社団法人愛媛県ネットワーク協会を立ち上げ、障がい児者支援、学校現場との連携、研修、メンタルヘルスなどに携わっている。

教育支援室スクールソーシャルワーカー
松山大学、愛媛大学非常勤講師
なんと！元U-18日本代表サッカー選手

※ 相談日・5/19(木)・9/15(木)
・1/19(木)

桑原綾子氏
プロフィール



松山市生まれ。今治市の幼児通園施設ひよこ園に勤め、自閉症の方たちと出会う。その後、家族支援や自閉症勉強会などを重ね、2003年に特定非営利活動法人ライフサポートここはうす設立に参加。

現在は、ここはうす副理事長、愛媛県発達障がい者地域支援マネジャー（東予地区）、川崎医療福祉大学医療福祉学部大学院非常勤講師、エフエムラジオバリバリパーソナリティ、自閉症LABOメンバーなど。

※ 相談日・7/7(木)・11/10(木)
・3/9(木)

教育支援室 新規事業

「ペアレント・メンター相談」始めます。



ペアレント・メンターとは、発達障がいのある子どもを育てたことのある先輩保護者のことです。ペアレント・メンター相談は、親による親のための相談会です。

同じ親同士、子育てについて話してみませんか？ ペアレント・メンターは発達障がいの専門家ではありませんが、親だからこそわかる子育ての悩みや不安に寄り添い、前向きな子育ての一步を応援します。

詳しくは、「八幡浜市ペアレント・メンター相談のご案内」のチラシ、または、4月発行の「教育支援室だより」をご覧ください。

お問い合わせは、教育支援室 ☎21-6864



教育支援室文庫から 本の紹介

『リエゾン～こどものこころ診療所』 講談社

原作・竹村優作

漫画・ヨンチャン

日本で発達障がいと診断されている人はおよそ48万人。

そして、子どもの10人に1人は、何らかの障がいを抱えているとされている現代。人知れず学校や家庭でトラブルを抱え、孤独や苦痛に耐えながら生きる人たちがいます。そんな親と子に向き合い続ける児童精神科医のお話です。

漫画なので、とても読みやすいです。



- 第1巻 「でこぼこ研修医のカルテ」「金の卵」「学校に行けない子ども」
- 第2巻 「虐待の連鎖」「カミングアウト」「家族の期待」
- 第3巻 「家族の期待」「名前の意味」「症例検討会」「非行少年」
- 第4巻 「非行少年」「病院の選び方」「恋話」「ステップファミリー」
- 第5巻 「ステップファミリー」「グリーンケア」「完璧なダイエット」
- 第6巻 「完璧なダイエット」「カサンドラ」「夜間託児所」
- 第7巻 「ヤングケアラー」「ドライビングスクール」「虐待と通告」
- 第8巻 「虐待と通告」「母子登校」「希死念慮」

